

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン



一般社団法人 中京夢球会

1. はじめに

2020年7月1日現在、各都道府県では、新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを設定し、スポーツ活動もより多くの皆さんが子供達の為に、少しでも活動できる様、努めている次第であります。

最近では学校も再開し、新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら学業や部活動、地域スポーツ等、徐々に再開をしている事と思います。

当連盟としましても、役員会により、十分な対策を図り、地域の野球少年の為に、大会を継続することを、決議致しました。

選手をはじめ、父兄様方、大会関係者様方に感染防止に努めて頂き、少しでも子供達に野球のできる環境を与えたい、その一心から当連盟一同、判断を致しました。

感染者が出ない、出さない為にも、当連盟作成ガイドラインを、厳守して頂き、誰一人と感染者が出ない事を大会関係者全体で心掛けて、安全かつ盛況な大会を目指しましょう。

本ガイドラインは、公益財団法人 高校野球連盟の感染予防ガイドラインを参考にさせて頂き、当連盟の考え方を取りまとめたものである。

2. 原則

当連盟の新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに対し同意し、

当連盟が作成した規約を含んだ誓約書を提出する事を本大会のエントリー条件とする。

尚、活動時につきましては規約、感染症対策ガイドラインを厳守して頂き、

理解した上、大会に参加する事。

万が一、規約違反又はガイドラインに反した場合、即刻の大会参加条件失格処分とする。

処分を下した団体については、失格となったその日から、無期限の出場禁止とする。

出場禁止若しくは、大会を途中棄権された場合でありましても、

大会参加費等の返済は一切出来ませんのでご了承下さい。

又、当連盟は、感染においての一切の責任を負えません。くれぐれもご承知おき下さい。

3. 予防及び対策

①次の場合、チームに報告をし、出場を控える。

ア・体調が良くない（咳き込む、喉の痛み、発熱、風邪気味）

イ・身近な人が、新型コロナウイルスに感染した

ウ・過去 14 日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者と濃厚接触がある場合。

②自宅出発時の検温、各チーム記録を取り、連盟に提出要請された場合、速やかに対応する。

③移動時、乗り合いで来る車内では、車の窓を開けて走行し、必ずマスクを着用する。

④手洗い、うがいをこまめにする事。乗車する際も手洗い、うがい、アルコール消毒液必須。

⑤密閉、密集、密接をなるべく避ける事。

⑥試合終了後、大会終了後に感染した場合、必ず連盟に報告する事。又、濃厚接触者等の報告を怠らない事。（PCR 検査、抗体検査の実施についても報告する事。）

⑦グラウンドに唾や痰を吐かないこと。

⑧予防及び対策に対し、理解のない者については、当連盟の大会への参加を控えて頂く事。

※上記事項を厳守し、連盟に対し、報告を義務付けて下さい。

4. 感染症対策での特別ルール

① 各ベンチにアルコール消毒液を設置。

② 体温 37.5℃以上の者は試合会場へ行くことを控える。

③ 試合後のミーティングは、短時間とする。（長時間のミーティングは注意します。）

④ 相手チームとの握手を禁止する。

⑤ 選手の水分は各自の水筒のみとする。ジャグ等の禁止。

⑥ 試合会場集合前、なるべく自チームのグラウンドでトイレを済ませて下さい。

⑦ 応援歌は歌わない。

⑧ 試合開始、終了時の、審判コールによる整列（挨拶）は、各チームのベンチ前とする。

⑨ 審判へのお茶出しは禁ずる。

5. 方針

本大会による、試合の開催や移動方法、感染対策による工夫を講じる事で、多くの子供達の中でアスリートとしての模範である事を試される、「勝負」だと、連盟は考えます。

日本の文化を守る大事な瞬間であり、

「野球を愛する人」が、誰一人欠けない、大事な時期だという事も改めて認識をして大会を運営していきたいと、思っております。

6. 最後に

上記全てにおいての事項を厳守して頂き、子供達の安全を確保し、健康かつ安全にプレーできる様に努めて下さい。各チームの指導者様、厳しい規則で大変恐縮ですが、ご理解を頂くと共に、的確な指示を宜しくお願い致します。

質問等御座いましたら、遠慮なく、大会本部事務局までご連絡下さい。

それでは、選手達、今季は不運のシーズンとなりましたが、

不運に負けない今まで以上の活躍を、連盟一同、心より期待しております。

優勝を目指して、頑張ってください。

一般社団法人 中京夢球会

理事 松浦 正之